

令和6年度 豊山小 学校評価結果 令和7年1月実施

- 問 1 児童 学校に行くことが楽しい。
 保護者 子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。
 教職員 子どもたちは、学校に来ることを楽しみにしている。

人数

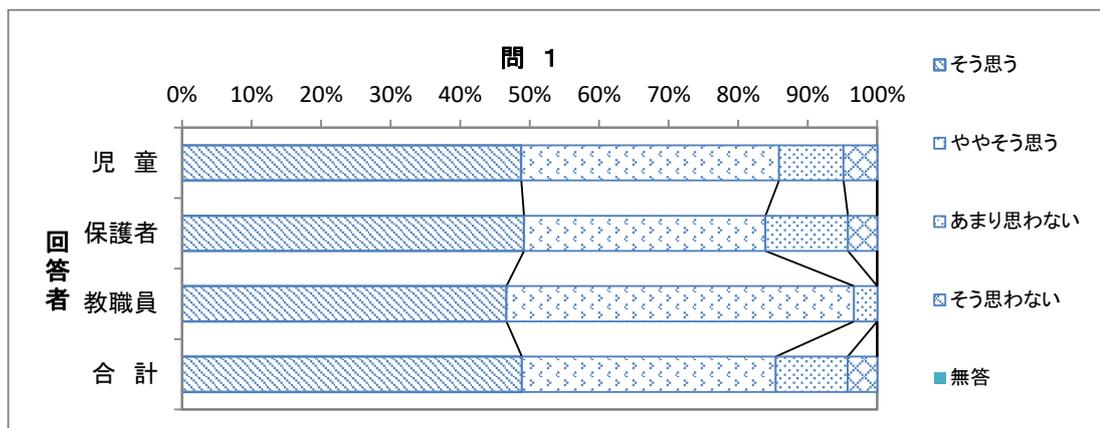
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	121	92	23	12	0	248
保護者	153	108	37	13	0	311
教職員	14	15	1	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	288	215	61	25	0	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	48.8	37.1	9.3	4.8	0.0	100
保護者	49.2	34.7	11.9	4.2	0.0	100
教職員	46.7	50.0	3.3	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	48.9	36.5	10.4	4.2	0.0	100



【学校の取組】

- ・ 児童一人一人の置かれている環境や特性を理解し、明るく元気に生活できる教育環境づくりをしている。

【回答の分析】

- ・ 「そう思う・ややそう思う」と回答している保護者と教職員の比率にやや開きがある。
- ・ 15%前後の児童・保護者が「あまり思わない・そう思わない」と回答している。

〔評価委員意見及び学校の見解〕

- ・ 「できた、分かった」という喜びが感じられるよう、指導方法を工夫する。
- ・ 児童一人一人に心の居場所があるような、温かい雰囲気 of 学級経営を心がける。

- 問 2 児童 学習のきまりを守っている。
 保護者 学校は、学習の規律が整っている。
 教職員 学校は、学習の規律が整っている。

人数

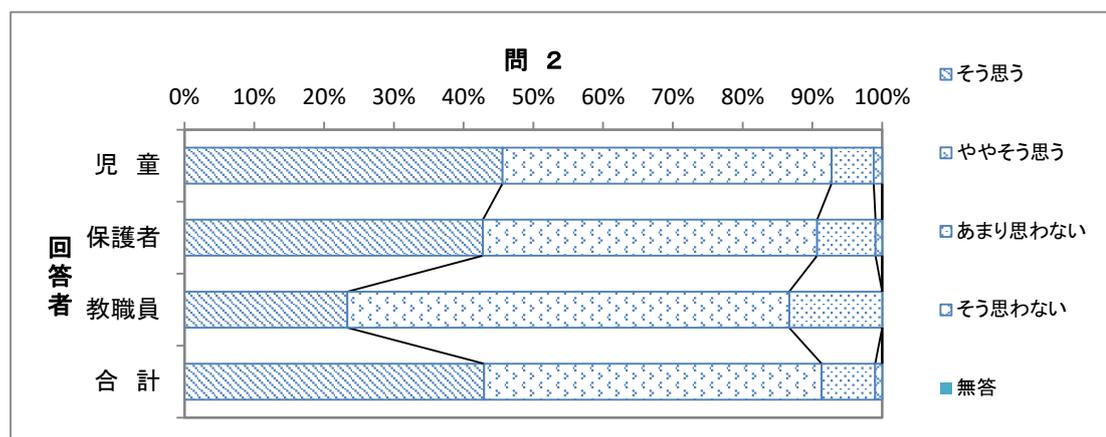
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	113	117	15	3	0	248
保護者	133	149	26	3	0	311
教職員	7	19	4	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	253	285	45	6	0	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	45.6	47.2	6.0	1.2	0.0	100
保護者	42.8	47.9	8.4	1.0	0.0	100
教職員	23.3	63.3	13.3	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	43.0	48.4	7.6	1.0	0.0	100



【学校の取組】

- ・ 4月当初に示された「学習のきまり」に基づいて指導している。
- ・ 全職員共通理解の下で指導している。

【回答の分析】

- ・ 三者の回答にばらつきがある。
- ・ 「そう思う」と回答している教職員の比率が、昨年度と比べ下がった。
 (昨年度30.3%→今年度23.3%)

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・ 学級によってばらつきが出ないように、学校全体で統一して指導をしていく。
- ・ 教科担任の授業でも、きちんと学習規律に基づいて授業が受けられるよう、更なる指導の徹底を図る。

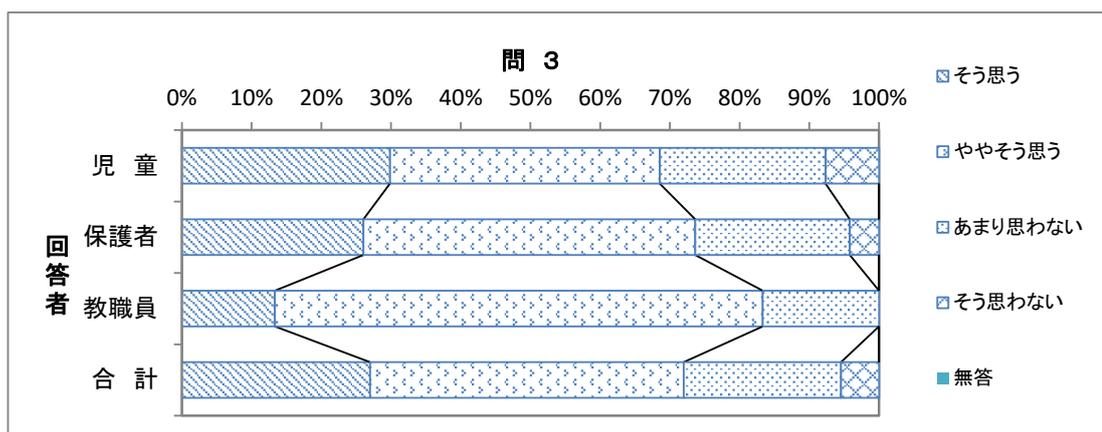
- 問 3 児童 家できちんと勉強をしている。
 保護者 子どもに、学習する習慣が身に付いてきている。
 教職員 子どもたちに、学習する習慣が身に付いてきている。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	74	96	59	19	0	248
保護者	81	148	69	13	0	311
教職員	4	21	5	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	159	265	133	32	0	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	29.8	38.7	23.8	7.7	0.0	100
保護者	26.0	47.6	22.2	4.2	0.0	100
教職員	13.3	70.0	16.7	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	27.0	45.0	22.6	5.4	0.0	100



【学校の取組】

- ・ 児童の発達段階に応じた量を宿題として出し、提出状況及び内容の点検をきちんと行っている。
- ・ 休み時間終了前には予鈴を鳴らし、チャイムと同時に授業が始められるようにしている。

【回答の分析】

- ・ 三者の回答にばらつきがある。
- ・ 「そう思う・ややそう思う」と回答している児童の比率は昨年度より下がっている。(昨年度74.7%→今年度68.5%)

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 今後も国語・算数コンクールを継続して行い、基礎・基本の定着を図るとともに、学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」になるよう、授業改善に取り組んでいく。

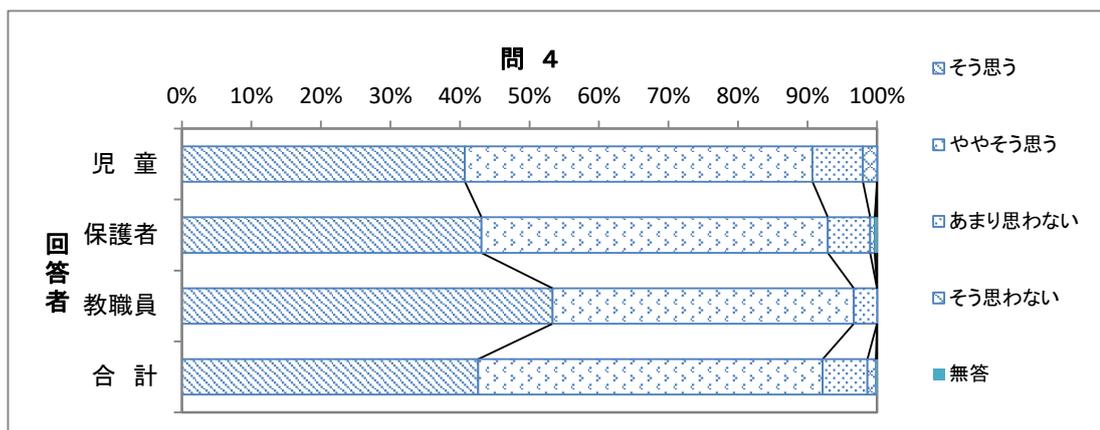
- 問 4 児童 生活のきまりを守っている。
 保護者 学校は、集団生活のきまりに基づいて指導している。
 教職員 集団生活のきまりに基づいて指導している。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	101	124	18	5	0	248
保護者	134	155	19	2	1	311
教職員	16	13	1	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	251	292	38	7	1	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	40.7	50.0	7.3	2.0	0.4	100
保護者	43.1	49.8	6.1	0.6	0.3	100
教職員	53.3	43.3	3.3	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	42.6	49.6	6.5	1.2	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 4月当初に示された「豊山小学校の生活」に基づいて指導している。
- ・ 保護者に文書を配付し、学校生活のきまりについて理解していただくとともに、児童の持ち物についてなど、協力していただいている。

【回答の分析】

- ・ 児童・保護者に比べ、教職員の評価が高い。
- ・ 「そう思う・ややそう思う」と回答している児童の比率が昨年度より上がっている。(昨年度86.3%→今年度90.7%)

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・ 今後もチャイム着席、名札の着用や持ち物についてなど、生活のきまりをきちんと守らせることで、継続して落ち着いた学校生活が送れるようにしていく。
- ・ 学習規律同様、学級によってばらつきが出ないように、今後も学校全体で統一して指導をしていく。

- 問 5 児童 あいさつや返事をきちんとしている。
 保護者 豊山小の子どもたちは、あいさつ・返事がよくできる。
 教職員 あいさつ・返事がよくできるよう指導している。

人数

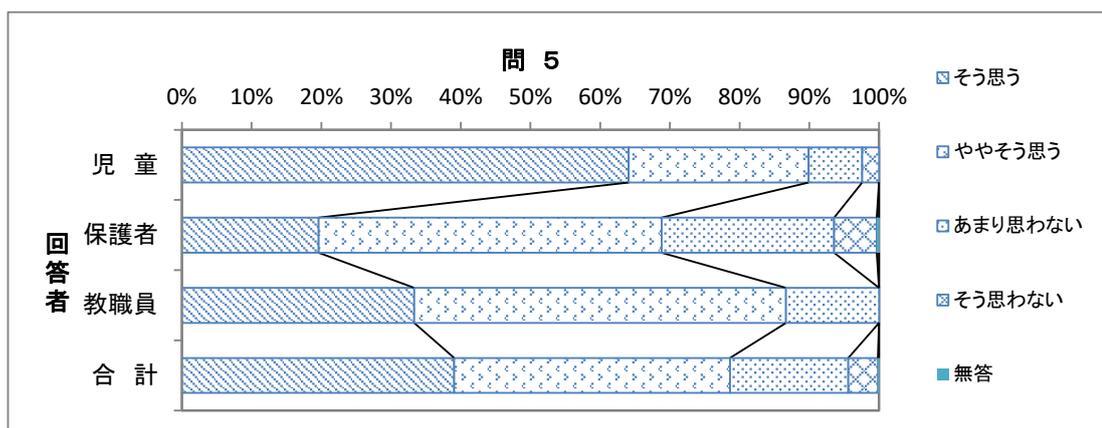
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	159	64	19	6	0	248
保護者	61	153	77	19	1	311
教職員	10	16	4	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	230	233	100	25	1	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	64.1	25.8	7.7	2.4	0.4	100
保護者	19.6	49.2	24.8	6.1	0.3	100
教職員	33.3	53.3	13.3	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	39.0	39.6	17.0	4.2	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 日常的に挨拶の大切さを指導するようにしている。
- ・ 互いに元気のよい挨拶をして、気持ちのよい学校生活を築こうとする態度を育てるために、生活委員会が毎朝昇降口で、挨拶を行っている。

【回答の分析】

- ・ 三者の回答にばらつきがある。
- ・ 児童・教職員と比べ、保護者の評価が低い。

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 校内でも、教師の側から児童に積極的に挨拶をするように心がけていく。
- ・ 家庭の協力も得て、いろいろな場面で継続的に挨拶や返事を指導していく。
- ・ 校外において、知っている人にはきちんと挨拶できるようにしたい。

- 問 6 児童 交通ルールを守り、安全に気を付けて道路を歩いたり、自転車に乗ったりしている。
 保護者 豊山小の子どもたちは、交通ルールを守り、安全に気を付けて道路を歩いたり、自転車に乗ったりしている。
 教職員 交通ルールを守り、安全に気を付けて道路を歩いたり、自転車に乗ったりするよう指導している。

人数

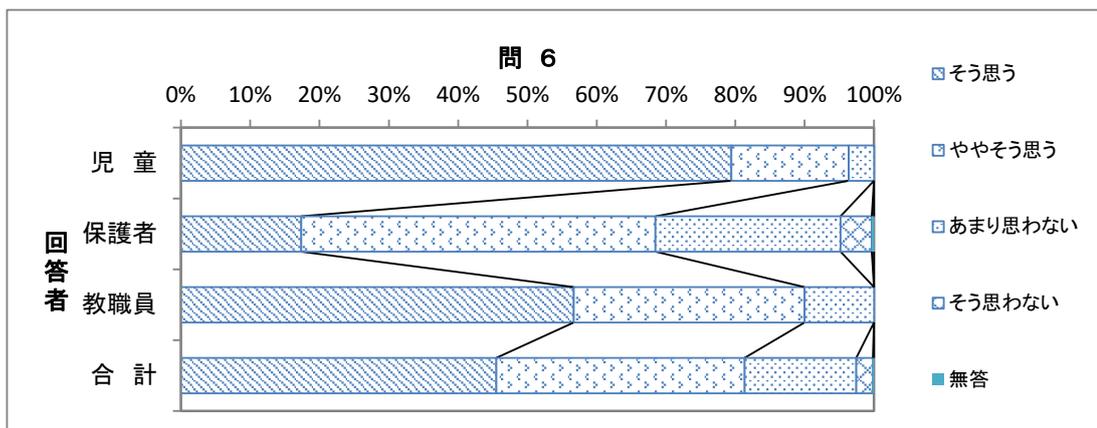
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	197	42	9	0	0	248
保護者	54	159	83	14	1	311
教職員	17	10	3	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	268	211	95	14	1	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	79.4	16.9	3.6	0.0	0.0	100
保護者	17.4	51.1	26.7	4.5	0.3	100
教職員	56.7	33.3	10.0	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	45.5	35.8	16.1	2.4	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 毎年、交通安全教室を開催し、3年生に自転車の安全な乗り方を指導している。今年度も、警察の方にも来ていただき、交通安全について指導していただいた。
- ・ 道路でボール遊び等をしないよう、下校後の遊びについても指導している。

【回答の分析】

- ・ 三者の回答にばらつきがある。保護者の評価が低い。
 (保護者の肯定的回答：昨年度71.3%、今年度68.5%)
- ・ 96%以上の児童が、「そう思う・ややそう思う」と回答している。

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 校外生活のことではあるが、学校でも繰り返し指導していく。
- ・ 道路への飛び出し注意と自転車に乗るときのヘルメット着用については、通学団会議や下校の折にも声かけをすることで、交通事故を防ぎたい。

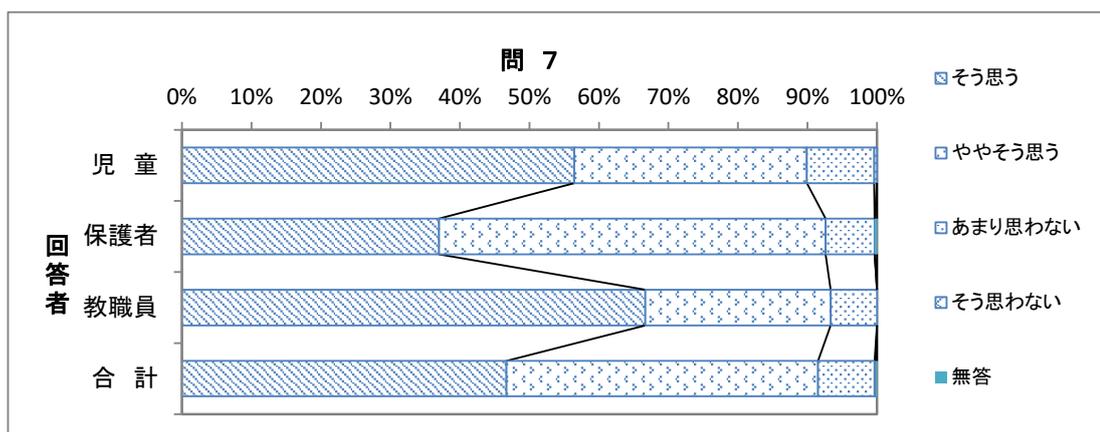
- 問 7 児童 手洗い・うがいをきちんとしている。
 保護者 学校は、子どもたちの健康保持に努めている。
 教職員 学校は、子どもたちの健康保持に努めている。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	140	83	24	1	0	248
保護者	115	173	22	0	1	311
教職員	20	8	2	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	275	264	48	1	1	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	56.5	33.5	9.7	0.4	0.0	100
保護者	37.0	55.6	7.1	0.0	0.3	100
教職員	66.7	26.7	6.7	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	46.7	44.8	8.1	0.2	0.2	100



【学校の取組】

- ・今年度も、感染症予防対策として、手洗い・換気等の指導を徹底して行った。
- ・保健委員会で、換気がきちんとされるよう、窓開け調べをしたり、感染症予防の意識を高めるために「手洗いがんばり週間」を実施したりした。

【回答の分析】

- ・「そう思う・ややそう思う」と回答している児童の比率が昨年に比べ低下した。(昨年度94.8%→今年度90%)

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・保健委員会等の取組の結果、インフルエンザ等による学級閉鎖は、今年度はまだ行っていない。
- ・さまざまな感染症予防のために、今後も引き続き手洗い・換気について、繰り返し指導していく。

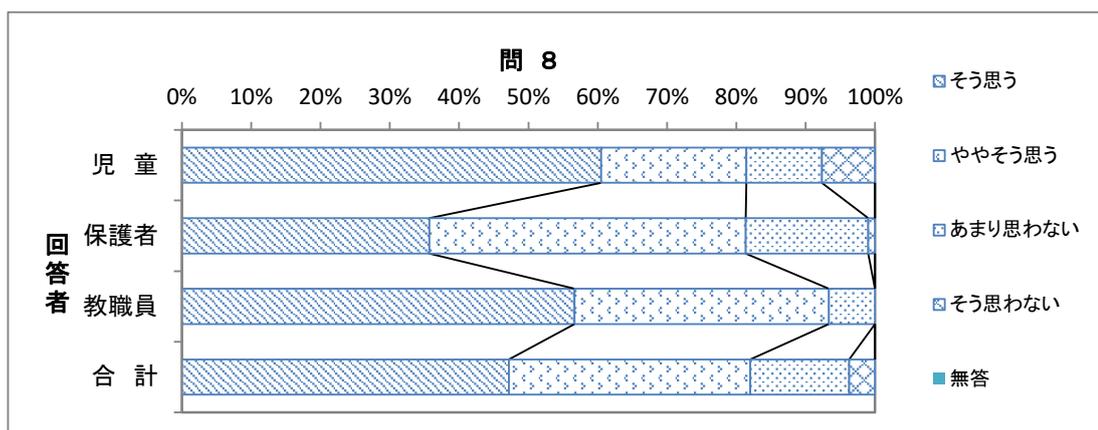
- 問 8 児童 運動することが好きだ。
 保護者 学校は、子どもたちの体力増進に努めている。
 教職員 学校は、子どもたちの体力増進に努めている。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	150	52	27	19	0	248
保護者	111	142	55	3	0	311
教職員	17	11	2	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	278	205	84	22	0	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	60.5	21.0	10.9	7.7	0.4	100
保護者	35.7	45.7	17.7	1.0	0.0	100
教職員	56.7	36.7	6.7	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	47.2	34.8	14.3	3.7	0.0	100



【学校の取組】

- ・ 年に2回、高学年と低学年に分けてすこやか集会を実施し、よりよい生活習慣や運動習慣が身に付くよう指導している。
- ・ すこやか集会で講師の先生に教わったストレッチ運動を、体育の授業にも取り入れた。
- ・ ドッジボール集会やなわとび集会など、外遊びができるような集会を児童会で企画した。

【回答の分析】

- ・ 児童・教職員に比べ、保護者の評価が低い。

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・ 長なわとびの練習では、どの学級も集会に向けて、皆で練習に取り組んでいた。今後もできるだけ体を動かすことができるような活動を計画・実施していく。

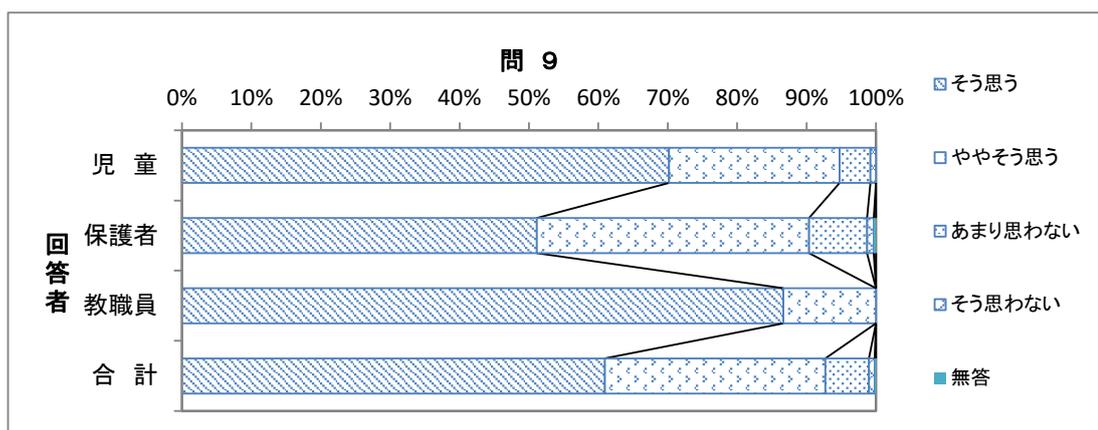
- 問 9 児 童 学校でけがをしたり、調子が悪くなったりしたとき、先生たちはすぐ、対応（手当て）してくれる。
- 保護者 学校でけがをしたり、体調が悪くなったりしたときの対応が適切である。
- 教職員 学校でけがをしたり、体調が悪くなったりしたときの対応が適切である。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	174	61	11	2	0	248
保護者	159	122	26	3	1	311
教職員	26	4	0	0	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	359	187	37	5	1	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	70.2	24.6	4.4	0.8	0.0	100
保護者	51.1	39.2	8.4	1.0	0.3	100
教職員	86.7	13.3	0.0	0.0	0.0	100
無 答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合 計	61.0	31.7	6.3	0.8	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 感染症・熱中症の予防や食物アレルギー対策など、養護教諭が常に全職員に働きかけ、大事にならないよう配慮している。
- ・ 学校でのけがについて、家庭への連絡を怠らないよう心がけている。

【回答の分析】

- ・ 三者とも90%以上が、「そう思う・ややそう思う」と回答している。

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 緊急時にどの職員も対応ができるよう、定期的に研修を行っていく。
- ・ 体育時の準備運動や休み時間の遊び方についてなど、けがの予防に向けて継続的に指導していく。

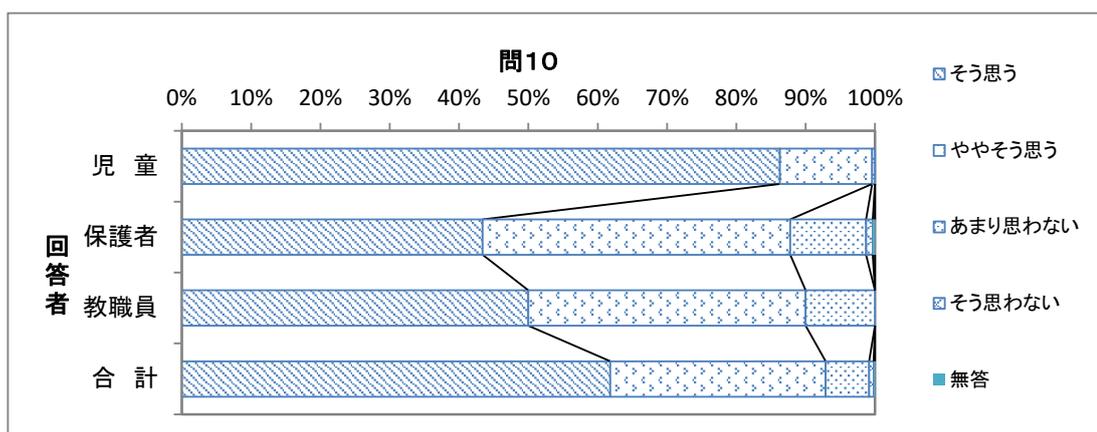
- 問 10 児 童 もし学校にいるときに、地しんや火事がおきても、避難のしかたが分かっている。
 保護者 学校は、非常災害時や不審者対策など、緊急時の対応ができています。
 教職員 学校は、非常災害時や不審者対策など、緊急時の対応ができています。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	214	33	0	1	0	248
保護者	135	138	34	3	1	311
教職員	15	12	3	0	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	364	183	37	4	1	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	86.3	13.3	0.0	0.4	0.0	100
保護者	43.4	44.4	10.9	1.0	0.3	100
教職員	50.0	40.0	10.0	0.0	0.0	100
無 答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合 計	61.8	31.1	6.3	0.7	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 地震・火事、授業中・休み時間など、いろいろな想定で避難訓練を行っている。避難の際には、「お・か・し・も」を繰り返し指導し、「自分の命は自分で守る」ことができるよう指導している。
- ・ 今年度も、児童や教職員を対象に不審者対応訓練を行った。
- ・ 不審者対応として、教室の扉に鍵を取り付け、職員通用口の鍵を常時施錠するようになっている。

【回答の分析】

- ・ 児童の「そう思う・ややそう思う」の比率が高く、今年度は99.6%であった。繰り返し訓練行うことで、基本的な避難の仕方は身に付いていると思われる。

[評価委員の意見及び学校の見解]

- ・ 今後も非常時に備えて、いろいろな場面を想定した訓練を実施していく。
- ・ 非常時の保護者への引き渡し方法を、平時にきちんと検討し、保護者にも周知したい。

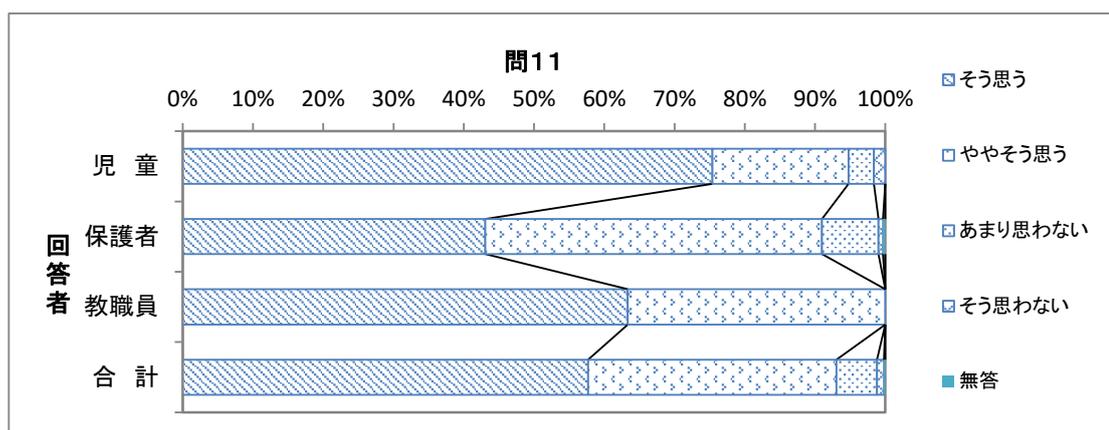
- 問 11 児童 運動会や校外学習など、学校の行事は楽しい。
 保護者 学校は、気候や学習内容を考慮して行事を行っている。
 教職員 学校は、気候や学習内容を考慮して行事を行っている。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	187	48	9	4	0	248
保護者	134	149	25	2	1	311
教職員	19	11	0	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	340	208	34	6	1	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	75.4	19.4	3.6	1.6	0.4	100
保護者	43.1	47.9	8.0	0.6	0.3	100
教職員	63.3	36.7	0.0	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	57.7	35.3	5.8	1.0	0.2	100



【学校の取組】

- ・今年度も、熱中症対策のため、運動会を半日日程で実施した。
- ・修学旅行・野外学習等、その他の行事も、児童の安全に配慮して実施した。

【回答の分析】

- ・児童の評価が高く、94%以上の児童が「学校の行事は楽しい」と回答している。
- ・児童・教職員と比べて保護者の評価が低い。

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・次年度も、児童の学力保障と健康・安全面を第一に考えて行事の計画・実施をしていきたい。

- 問 12 児童 先生たちは、たよりやホームページなどで、学校でのようすを、家に伝えてくれている。
 保護者 たよりやホームページなどで、子どもたちの学校での活動状況が、家庭によく伝わっている。
 教職員 たよりやホームページなどで、子どもたちの学校での活動状況を積極的に家庭に伝えている。

人数

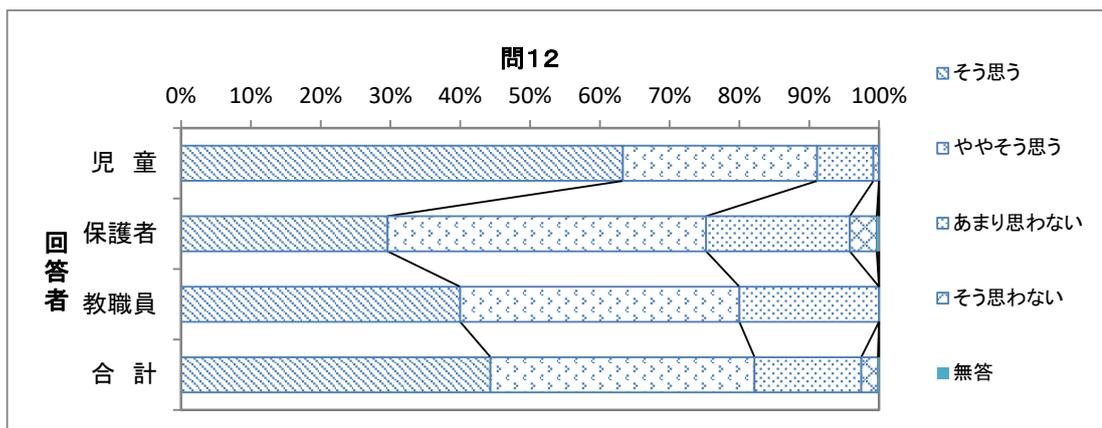
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	157	69	20	2	0	248
保護者	92	142	64	12	1	311
教職員	12	12	6	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	261	223	90	14	1	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	63.3	27.8	8.1	0.8	0.0	100
保護者	29.6	45.7	20.6	3.9	0.3	100
教職員	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	44.3	37.9	15.3	2.4	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 学校・学年の行事だけでなく、ふだんの学習の様子についても、ホームページを通して伝えるようにしている。

【回答の分析】

- ・ 三者の回答にばらつきがある。保護者の評価がやや低い。
- ・ 「そう思う・ややそう思う」と回答している教職員の比率が低下した。(昨年度97%→今年度80%)

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・ 学校だより・保健だよりを毎月発行して学校生活の予定を知らせたり、児童の健康維持に向け、啓発活動を行ったりしていく。
- ・ 引き続き、ホームページを通して児童の学校生活の様子を発信していく。

- 問 13 児 童 困ったことがあったとき、先生たちはきちんと話を聞いてくれる。
 保護者 子どものことについて連絡・相談しやすい。
 教職員 保護者との連絡や意思疎通をきちんと図っている。

人数

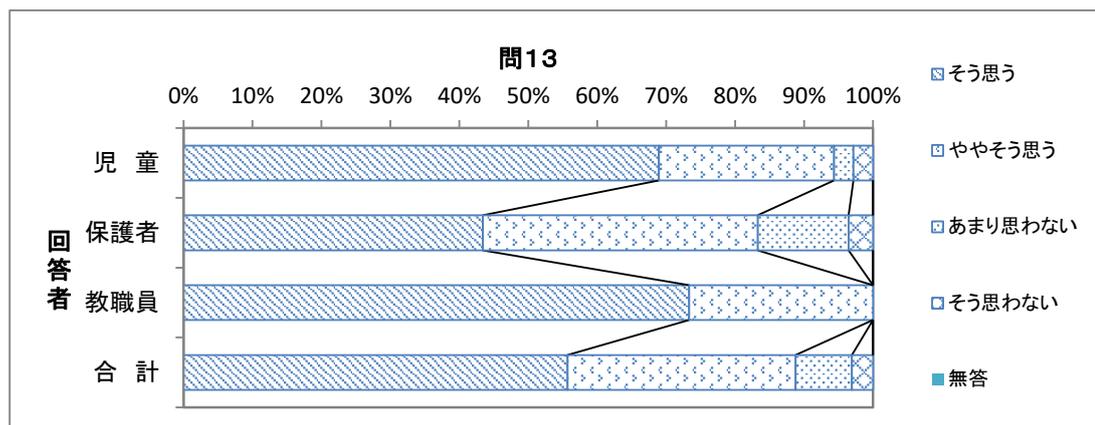
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	171	63	7	7	0	248
保護者	135	124	41	11	0	311
教職員	22	8	0	0	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	328	195	48	18	0	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	69.0	25.4	2.8	2.8	0.0	100
保護者	43.4	39.9	13.2	3.5	0.0	100
教職員	73.3	26.7	0.0	0.0	0.0	100
無 答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合 計	55.7	33.1	8.1	3.1	0.0	100



【学校の取組】

- ・ 学期に1回教育相談を実施し、担任以外とも話ができるようにするなど、児童の心の問題に寄り添うようにしている。
- ・ 心が不安定な児童には担任だけでなく、通級指導担当教員・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなど、多くの職員で対応するようにしている。

【回答の分析】

- ・ 児童の評価が高く、90%以上が「そう思う・ややそう思う」と回答している。

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 担任外の教職員も、日頃から児童や保護者と関わりをもつことで、困ったときには気軽に相談できるようにしたい。

- 問 14 児童 パソコンやタブレット端末などを使った授業は楽しい。
 保護者 学校は、パソコンやタブレット端末など I C T機器を活用して、よりよい指導ができるよう努力している。
 教職員 パソコンやタブレット端末など I C T機器を活用して、よりよい指導ができるよう努力している。

人数

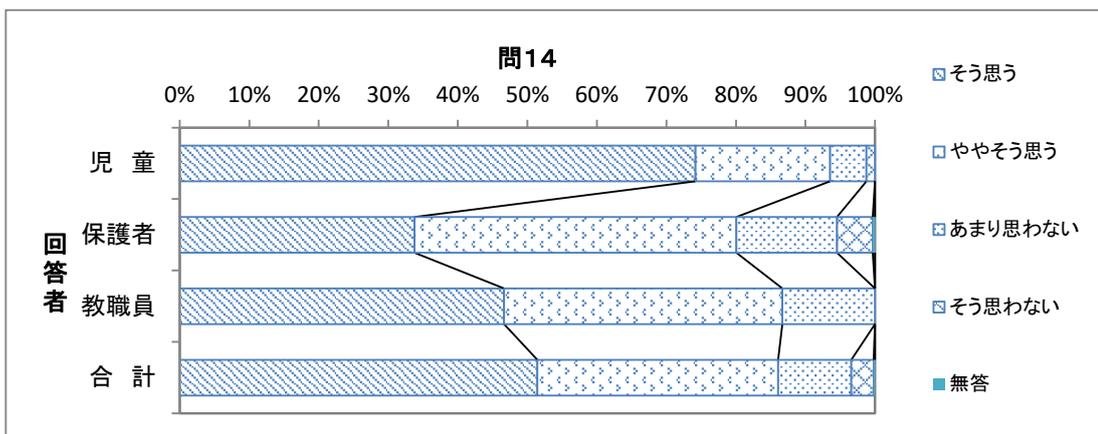
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	184	48	13	3	0	248
保護者	105	144	45	16	1	311
教職員	14	12	4	0	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	303	204	62	19	1	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	74.2	19.4	5.2	1.2	0.4	100
保護者	33.8	46.3	14.5	5.1	0.3	100
教職員	46.7	40.0	13.3	0.0	0.0	100
無 答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合 計	51.4	34.6	10.5	3.2	0.2	100



【学校の取組】

- ・積極的に I C T機器を活用しており、タブレット端末についても各教科で活用した。

【回答の分析】

- ・児童の90%以上が、「そう思う・ややそう思う」と回答している。
- ・「そう思う・ややそう思う」と回答している教職員の比率が低下した。(昨年度97%→今年度86.7%)

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・目的に沿った正しい使い方ができるよう、学年に応じた情報モラルの指導を行う。
- ・どの教職員もより効果的に指導できるよう、活用法を検討していく。

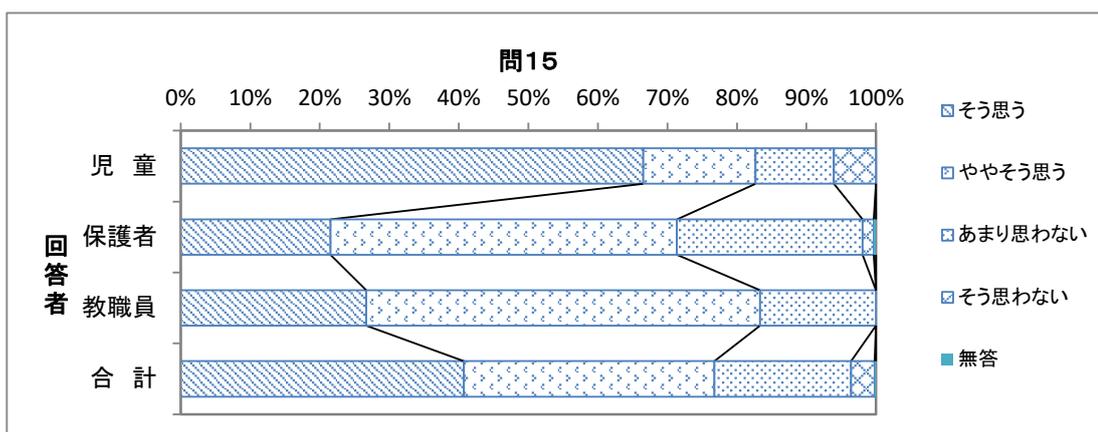
- 問 15 児 童 大人になったとき、なりたいものややりたいことがある。
 保護者 学校は、将来に向けての夢や希望をもたせる教育活動ができています。
 教職員 学校は、将来に向けての夢や希望をもたせる教育活動ができています。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	165	40	28	15	0	248
保護者	67	155	83	5	1	311
教職員	8	17	5	0	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	240	212	116	20	1	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	66.5	16.1	11.3	6.0	0.0	100
保護者	21.5	49.8	26.7	1.6	0.3	100
教職員	26.7	56.7	16.7	0.0	0.0	100
無 答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合 計	40.7	36.0	19.7	3.4	0.2	100



【学校の取組】

- ・今年度の取組をキャリアパスポートに追加するなど、継続してキャリア教育に取り組んでいる。

【回答の分析】

- ・三者の回答にばらつきがある。
- ・児童の80%以上が、将来に向けての夢や希望をもっている。

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・今後も、職業観だけにとらわれず、挨拶・返事の仕方や係・当番活動への取組についても指導するなど、全学年を通してキャリア教育を進めていく。

- 問 16 児童 先生たちは、いじめが起きないように自分たちを見てくれていて、もし、いじめがあっても解決してくれる。
 保護者 学校は、いじめの未然防止や解決に向け、努力している。
 教職員 学校は、いじめの未然防止や解決に向け、努力している。

人数

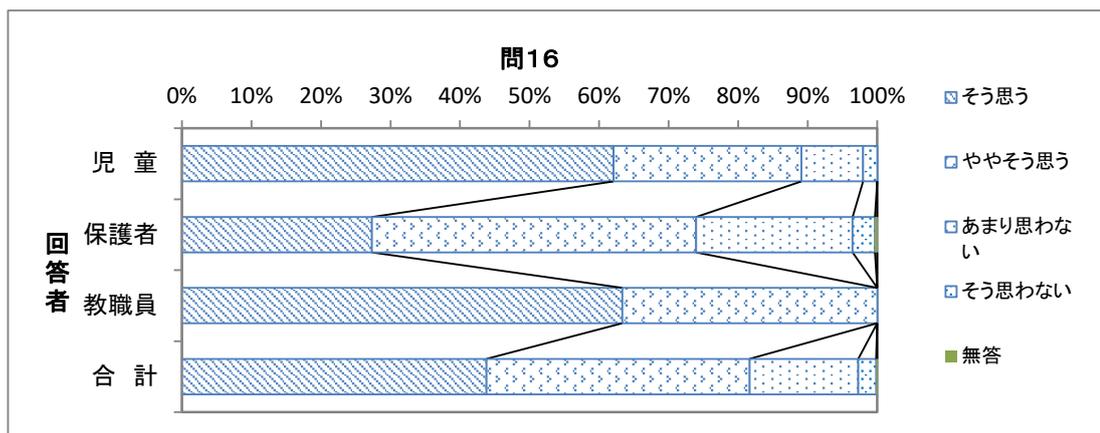
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	154	67	22	5	0	248
保護者	85	145	70	10	1	311
教職員	19	11	0	0	0	30
無答	0	0	0	0	0	0
合計	258	223	92	15	1	589

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児童	62.1	27.0	8.9	2.0	0.0	100
保護者	27.3	46.6	22.5	3.2	0.3	100
教職員	63.3	36.7	0.0	0.0	0.0	100
無答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合計	43.8	37.9	15.6	2.5	0.2	100



【学校の取組】

- ・ 教育相談の期間だけでなく、ふだんから児童の実態把握をするとともに、問題の早期発見・早期解決に努めている。
- ・ 毎月いじめ防止対策委員会を開き、情報共有および協力体制の確認をしている。

【回答の分析】

- ・ 児童・教職員に比べて、保護者の評価が低い。25%以上が「あまり思わない・そう思わない」と回答している。

【評価委員の意見及び学校の見解】

- ・ 今後も、教育相談や日頃の観察を丁寧に行い、いじめの未然防止・早期発見に努めていく。
- ・ 心のケアなど、専門性が高いものはスクールカウンセラーとも協力し、全職員で問題の解決に当たるようにする。

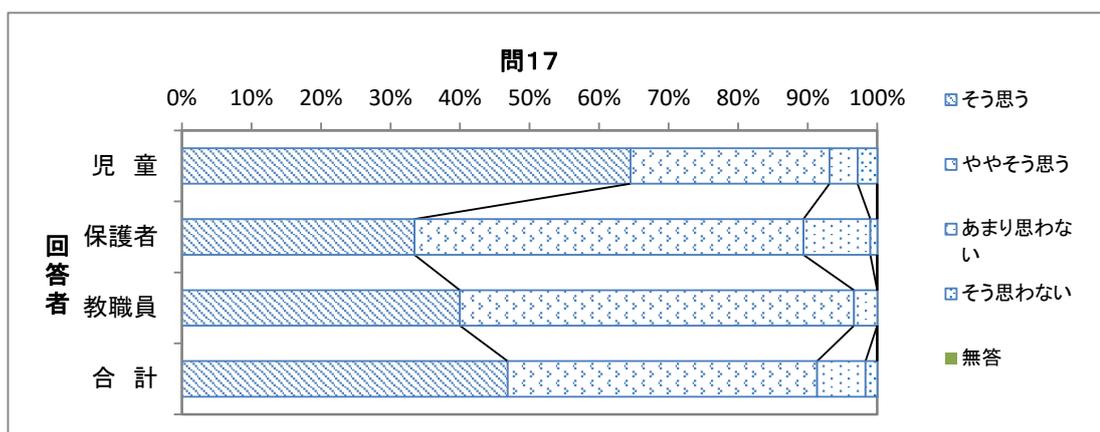
- 問 17 児 童 みんなとなかよく協力して生活できている。
 保護者 子どもは、思いやりや互いに協力する心が育ってきている。
 教職員 子どもたちは、思いやりや互いに協力する心が育ってきている。

人数

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	160	71	10	7	0	248
保護者	104	174	30	3	0	311
教職員	12	17	1	0	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	276	262	41	10	0	589

百分率

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童	64.5	28.6	4.0	2.8	0.0	100
保護者	33.4	55.9	9.6	1.0	0.0	100
教職員	40.0	56.7	3.3	0.0	0.0	100
無 答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0
合 計	46.9	44.5	7.0	1.7	0.0	100



【学校の取組】

- ・ どの学級でも、互いに認め合い、協力し合って、活動することができるような学級づくりを心がけている。

【回答の分析】

- ・ 児童も90%以上が「そう思う・ややそう思う」と回答している。

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 学校生活のいろいろな場面を通して、互いに認め合うことや協力することを指導していく。
- ・ 児童の「あまり思わない・そう思わない」が更に減っていくよう、道徳教育の充実を図る。

問 18 児 童
保護者
教職員 学校は、多忙化解消に向け、業務改善が進んでいる。

人数

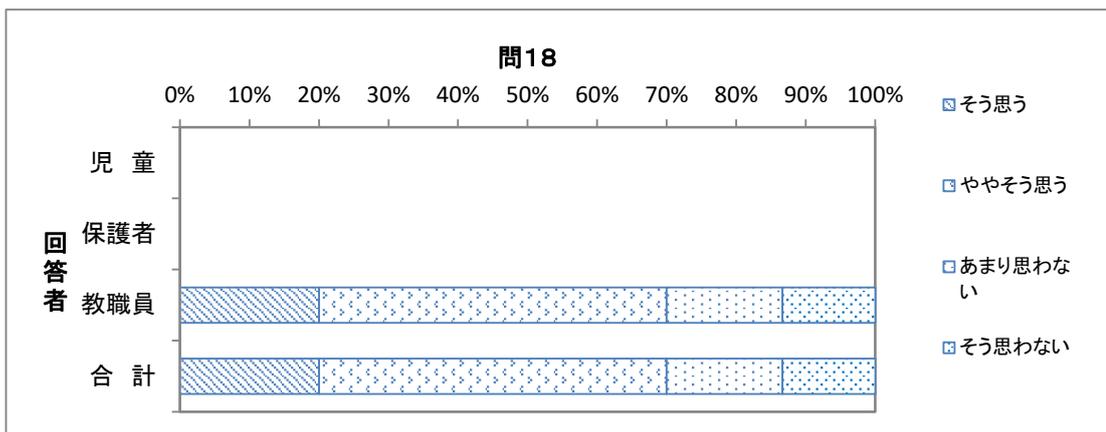
回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童						
保護者						
教職員	6	15	5	4	0	30
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	6	15	5	4	0	30

百分率

回答者

	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無答	合計
児 童						
保護者						
教職員	20.0	50.0	16.7	13.3	0.0	100
無 答	0	0	0	0	0	0
合 計	20.0	50.0	16.7	13.3	0.0	100



【学校の取組】

- ・ 用務員・配膳員に、プリント類の印刷などの業務を依頼している。
- ・ 会議日を4時間授業とするなど、職員の勤務体制の適正化を図っている。

【回答の分析】

- ・ 昨年度と比べ、「そう思う・ややそう思う」と回答した比率が下がった。
(昨年度72.7%→今年度70%)

〔評価委員の意見及び学校の見解〕

- ・ 教職員が、子どもに関する業務により多くの時間を費やすことができるよう、更なる業務改善を進めていく。